あおぞらこころこころ通信

令和5年度6月号

社会福祉法人三田谷治療教育院　明石市立あおぞら園・きらきら
〒674-0092 明石市二見町東二見 1836 番地の 1
ふれあいプラザあかし西 2 階
TEL. 078-945-0280 FAX. 078-945-0281
E-Mail : aozorakirakira@sandaya.or.jp
QRコード あおぞら園

いつも笑顔！ 飯塚園長ごあいさつ

元気に遊ぶらっこ組のお子様たち

あおぞら園も平成 21 年から当法人が明石市から委託を受けて 14 年目に入りました。その 10 年間を飯塚が携わらしていただきました。2 年ぶりに明石に戻り、一昨年度・昨年度はゆりかご園の委託準備そして開設でバタバタしていましたが、今、改めて「あおぞら園」の療育を法人の理念である「治療教育」に基づいて再構築しようと考えています。あおぞら園を利用している子どもたちの特徴の一つに皮膚や聴覚や口内等の感覚が過敏であるがために、ご本人は辛くて行動できないことがあります。そんなご本人の特徴を探り、適切な対応をすることで、ご本人が生活しやすくなります。又、そのような、不得手なことへの配慮だけではなく、得意なこと（好きなこと）を見つけて、楽しく伸ばしていくお手伝いもさせて頂きます。

今年度は、コロナ感染症対策が緩和されたために、家庭訪問を再開いたしました。ご家庭の状況を差しさわりない程度に把握させていただくことや、丁寧にアセスメントを行った上での個別支援計画を立てていきます。

スモールステップになるかもわかりませんが、少しずつ少しずつ、楽しくあおぞら園・きらきらで過ごす中で成長できればと願います。

お子様の「感覚」について～お子様の感じている世界を共有する～

わたしたちが生きるのに必要なすべての情報は、「感覚」を通して得ています。見る、聞く、嗅ぐ、味わう、といった基本的なことに加え、暑さ寒さに、風が心地いいとか、「なんかダルイな」というのもそうですし、意識していませんが、倒れずに歩けたり、ティッシュをくずかごに投げ入れる時にも筋肉の感覚が役立っています。

しかし発達障害のある人の多くは、こうしたさまざまな感覚を感じにくかったり、感じすぎてしまったりすることがあって、6 ～ 9 歳頃に最も顕著になることが知られています。そうした特性のために生活に困難が生じることもあります。

お子様が幼稚園や学校などで集団生活を本格的に始める前に、あおぞら園ではお子さまの「感覚」の特徴をとらえることでより適切な支援を行い、また必要な配慮を提言できるように、今年度から質問紙を使って感覚のアセスメントをさせていただいています。

「どう感じているのか」は本人以外にはわかりませんし、大人もなかなか気づいてあげることが難しい部分ではありますが、お子様の感じている世界をご家族と職員で共有しながら、さらにお子様の目線に近づければと思います。いただいた情報から、きめ細やかな支援につなげていきたいと思います。

（副施設長 / 公認心理師：吉川）

言語聴覚士と打ち合わせをする吉川副施設長（左）

久しぶりに家庭訪問を再開しました！～ご家族との連携を大切に～

（左から）家庭訪問に向かう
酒井先生と吉田先生

あおぞら園ではゴールデンウィーク明けより在園されているお子様のご家庭に家庭訪問をさせていただきました。保護者の方々には、お忙しい中、時間を作っていただき、ありがとうございました。

家庭でのお子様の過ごし方を見させていただくこと、ご自宅の周りの環境を知ること、保護者の方のお話をじっくりと聞かせていただくことを目的に行いました。

各ご家庭に訪問させていただくと、普段とは違う服装で訪問した職員に戸惑いを見せるお子様、普段通りに職員と関わってくれるお子様、少し恥ずかしそうにしているお子様など、様々な表情を見せてくれました。

今回、お伺いした、ご家庭での様子や過ごし方を参考にし、お子様の対応を行っていきたいと思います。またご自宅を拝見させていただいた部分を参考にお子様が過ごしやすい環境設定なども提案させていただきたいと思います。

その他にも、ご家庭でお子様の対応に困られていること、悩まれていること、お子様がこんなところが成長した！などたくさんのお話を聞かせていただき、ありがとうございました。今後も保護者の方々と一緒にお子様のことを考え、ご家族皆様がイキイキ暮らせるように家族まるごとサポートに取り組んでいきたいと思います。何かあればいつでもお気軽にご相談ください。（主任：大向）

お子様の自己肯定感を最大限育む療育を！～きらきら職員一同の決意～

今年度のきらきらでは「もっと、お子様に自己肯定感を持つことができる療育を！」をテーマに掲げ、取り組んでいきます。お子様には、少し頑張れば達成することが出来る課題に取り組み、たくさんの成功体験を重ねていってもらいます。自分らしい人生を豊かに過ごすには、楽しみながら「できた」をいっぱい経験することで自己肯定感を育み、失敗しても「自分にもできる」「やってみよう」などの前向きな気持ちを持つことが大切です。

また家庭ではできない行事やイベントも企画し、保護者の方々とともにお子様の健やかな成長を見守っていきたいと思います。（主任：泉川）

一日の振り返りを行うきらきらの先生

9月30日はアスピア明石に集合！～明石最大のユニバーサルイベント（自称）～

今年もやります！ 135E ネット主催（明石市委託事業）の明石最大のユニバーサルイベント（自称）" あかしに集まれ！みんな本気フェスタ " は 9 月 30 日（土）10 時から 16 時までを予定し、アスピア明石 1 階アトリウムコートと 9 階子午線ホールで開催されます。ブースでは障害体験コーナーやラジオ体験、物販などを予定しており、ステージでは障害のあるなし、性別や国籍に関わらず、多種多様な方々の " 本気 " のパフォーマンスで盛り上がること間違いなしです！！ぜひ、イベントにお越しいただき、障害理解を深めるとともに明石に住んで良かったと思える極上の幸せ体験をお楽しみください！！（服部）

前回のみんな本気フェスタ
アトリウムコートの様子